



「平成 28 年度 第 41 回二輪車安全運転推進運動」を実施します。

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会は、秋の全国交通安全運動に連動して9月11日（日）～9月30日（金）までの20日間、自動二輪車及び原動機付自転車を利用する人々の安全を確保し、安全で快適な二輪車社会を構築するため、二輪車安全運転推進運動を実施致します。

目 的： 二輪車利用者の安全を確保し、安全で快適な道路交通社会の実現に資するため、関係省庁の後援を得て、家庭・学校・職場・関係諸団体と連絡を密にし、二輪車の交通事故防止並びに二輪車の盗難予防及び被害早期回復を図ること。

期 間： 平成28年9月11日（日）～9月30日（金）までの20日間

主 催： 一般社団法人 日本二輪車普及安全協会

後 援： 内閣府、警察庁、国土交通省、文部科学省

協 力： （一財）全日本交通安全協会（二輪車安全運転推進委員会）、（一社）日本自動車工業会
（一社）全国軽自動車協会連合会、（一社）日本自動車整備振興会連合会
（一財）日本モーターサイクルスポーツ協会、（一社）日本損害保険協会
カワサキ安全運転推進本部、スズキ安全運転推進本部、ホンダ安全運転普及本部、ヤマハ安全普及推進本部

運動の重点： 「交通ルールの遵守・マナーアップ」を重点とした安全運転の指導

具体的推進項目

1 ヘルメットの正しい着用方法の指導啓発の推進とプロテクター着用の推奨

統一標語として、

「 あごひも、しっかり締めて（指一本入る程度）、正しくヘルメット

a n d 胸部プロテクターが胸部・腹部をガードする」

ヘルメットを正しく着用していないため、衝突時にヘルメットが脱落して、頭部損傷で死亡にいたるケースが多発していることから、あごひもをしっかり締めることの重要性を指導啓発します。また、二輪車乗車中の死亡事故防止のためプロテクターの着用の効用と重要性について指導し推奨します。

2 グッドライダーミーティングの開催

二輪車運転者に対する、安全運転技能向上を目的とした参加体験型の安全運転講習会を開催します。実施に当たっては、特に初心者・女性・高齢者の参加促進と安全運転指導を充実し、警察及び関係機関・団体等との緊密な連携を図ります。また、安全やマナーに対する意識の向上を図るため、「グッドマナー JAPAN RODERS 宣言」を募集します。

3 店頭個別安全指導活動

- (1) グッドライダーミーティングへの参加奨励や安全運転指導を行います。
- (2) グッドライダー防犯登録の加入促進、その際のグッドライダー宣言の励行並びに盗難車流通防止に効果のある二輪車盗難照会システムの加入促進を図ります。

4 街頭点検指導活動

- (1) 街頭における車両点検指導を通して、整備不良・不正改造車・自賠責付保のチェック及び復元指導等を推進します。
- (2) 二輪車の交通ルールの遵守、駐車マナーの向上等の指導啓発を推進します。

<二輪車安全運転推進運動ポスター>

一般社団法人
日本二輪車普及安全協会

あごひも、
しっかり締めて(指一本入る程度)
正しくヘルメット
and 胸部プロテクターが
胸部・腹部をガードする

安全で快適な
バイクライフのために—
体験型実技講習会
グッドライダー
ミーティング
実施中!
www.jmps.or.jp/safety/gm.html

ヘルメットと
プロテクターは
重要です!

二輪車死亡事故時の損傷部位の割合

損傷部位	割合
頭部	43%
胸部	28%
腹部	6%
腕部	7%
脚部	5%
その他	11%

二輪車事故の場合、頭部(43%)もしくは胸部・腹部(34%)の損傷による死亡率が非常に高くなります。あなたを守るために、ヘルメットやプロテクターを正しく装着しましょう。

安全基準をクリアしたものを
身につけましょう

PS C E JIS

交通安全のセキュリティのために
グッドライダー 防犯登録
に加入しましょう。

JAPAN RIDERS

後援：内閣府 警察庁 国土交通省 文部科学省

第41回 二輪車安全運転推進運動
平成28年9月11日(日)～9月30日(金)

二輪車用プロテクター 装着のお願い

二輪車事故被害の軽減のために！
ヘルメットの着用はもちろん、あなたの身を守るために
二輪車用プロテクター や **エアバッグジャケット**
などを装着してください。

装着、二輪車用プロテクター!!

- 二輪車乗車中の事故死者の34%が胸部(40%)・腹部(2%)の損傷!!
(平成27年中間統計データ)
- プロテクタージャケットとボディアプロテクターも

グッドライダー 防犯登録

に加入すると…

- 二輪車の所有者のコンピュータに登録されます。
- ユーザーカードとステッカーが発行され、其の所有者であることを証明できるようになります。
- 登録とステッカーを貼ることで、盗難防止につながります。
- 盗難や放置された場合は、警察及び二輪車の「二輪車盗難防犯システム」との連携で、早期発見がされやすくなります。

ライダーはユーザーカードを所持し、防犯登録が完了したバイクを乗ります。

「ヤッター」買ってきてよかった。

登録してよかった。

盗難してよかった。

バイクの安全な乗り方

あごひも、しっかり、乗車用ヘルメット!

二輪車乗車中の事故死者の49%が頭部の損傷!!
(平成27年中間統計データ)
安全な乗り方のためには、乗車時にヘルメットが正しく装着されていることが必要です。ヘルメットは3段階でチェックをしましょう。

1. 前部、後部、側部の調整
2. 前部、後部、側部の調整
3. 前部、後部、側部の調整

日常の点検はあなた自身のため!

●エンジン
エンジンオイルのレベルを確認し、不足の場合は補充しましょう。

●ブレーキ
ブレーキパッドの厚さを確認し、薄くなっている場合は交換しましょう。

●タイヤ
タイヤの空気圧を確認し、不足の場合は調整しましょう。

●チェーン
チェーンの張りを確認し、緩い場合は調整しましょう。

●ライト
ヘッドライトの点検を行い、正常に作動していることを確認しましょう。

バイクを安全に乗るためのケーススタディ

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会

case 1 必ず一時停止を!

このような状況で、右側から進行してきた自動車が発進した際に、右折または左折しようとして進もうとした場合、二輪車乗車中、最も多いケースです。

危険を避けるために注意すること

- 1 停止位置で必ず一時停止をして、左側の安全を確認しましょう。
- 2 一時停止後、周囲に停まっている車の発進を確認してから進もうとしましょう。
- 3 右側に見えぬ車が進行しても、決して前方から車中進行など危険な行動をしないよう、必ず一時停止の安全を確認しましょう。

case 2 対向右折車に注意!

交差点で、対向の二輪車と右折する自動車との衝突が最も多い事故です。二輪車乗車中、最も多いケースです。交差点では安全な運転で、右折車に注意しながら進行しましょう。

危険を避けるために注意すること

- 1 対向の二輪車はスピードブレーキで減速し、安全な距離を確保しましょう。また、右折車は減速しているように見えます。そのため、右折車を注意しながら進行しましょう。
- 2 右折しようとする車の運転手は、対向の二輪車を注意しながら進行しましょう。

case 3 カーブではスローダウン!

二輪車の転倒事故で多いのは、オーバーステアードでカーブに入ってしまった場合、車体が滑り出して制御不能になる、カーブ外側にみくらみくらと倒れるなどのケースです。

危険を避けるために注意すること

- 1 カーブでは、減速が最も重要です。カーブの手前で、十分に減速をしましょう。
- 2 センターラインを越えてくる対向車を予測して、減速のタイミングを調整しましょう。
- 3 カーブでは、前方の状況がわかりにくいので、カーブ手前で十分に減速をしましょう。前方でよく減速して走りましょう。

安全で快適なバイクライフを送るための交通ルール

あなたの安全を助ける! PC・スマホ・ケータイで最新情報を知ろう! チャレンジ!

<http://www.jpmsa.or.jp/genchalle/>

ゲンチャレ 検索

スマホでケータイでバイクライフへGO!!

一般社団法人日本二輪車普及安全協会は、二輪車ユーザーがより安全で快適なバイクライフを過ごせる社会をめざし、二輪車を取りまく環境の向上のために活動しています。

【 本件の関するお問い合わせ先 】

一般社団法人日本二輪車普及安全協会 安全普及本部

TEL 03-6902-8190